

令和 8 年度 沖縄県高等学校総合体育大会

第 19 回 沖縄県高等学校ボウリング競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 (公財) 沖縄県スポーツ協会・沖縄市・沖縄市教育委員会・琉球新報社
協賛 NHK 沖縄放送局・沖縄タイムス社・琉球放送株式会社
株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・QAB 琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟ボウリング競技専門部・沖縄県ボウリング連盟

- 期 日 (1) 総合開会式 令和 8 年 5 月 22 日 (金)
(2) 競 技 令和 8 年 5 月 25 日 (月) ~ 5 月 26 日 (火)
※両日とも午前 9 時までに受付を済ませる
- 会 場 (1) 総合開会式 沖縄県立武道館アリーナ
(2) 競 技 スカイレーン (〒901-014 沖縄県那覇市字具志 875)
- 競技規定 (公財) JAPAN BOWLING 競技規則並びに本大会実施要項及び大会方式による。
- 競技種目
(1) 個人戦 (男女別)
(2) 団体戦 (男女別) 2 人チーム戦 (各校代表 1 チーム)
- 競技方法 競技は全てデュアルレーン方式にて行う。
(1) 個人戦 (ア) 予 選: 前半戦 3 ゲーム、後半戦 3 ゲームを行う。
(イ) 決 勝: 個人戦予選 6 ゲームの合計得点で上位 8 名を決勝進出者とする。決勝戦は予選のスコアを
持ち越し 3 ゲームを戦い、合計 9 ゲームのトータルピンにて順位を決定
(2) 団体戦 前半戦 3 ゲーム、後半戦 3 ゲームを行い、チーム 2 名の合計 12 ゲームのトータルピンで順位を決定する。
なお、団体戦に出場する選手は自動的に個人戦にも出場とする。
- 参加資格
(1) 学校教育法第 1 条に規定する高等学校 (中等教育学校後期課程を含む) に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
(2) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
(3) 当該種目の全国高等学校総合体育大会要項に定める資格の該当者であること。
(4) 平成 19 年 (2007 年) 4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は 1 回限りとする。
(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部の責任で調整・確認する)
(5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(7) 転校・転籍後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により県高体連会長が承認する。
(8) 同一選手が 2 競技にまたがって出場することは原則として認めない。
(9) 学校感染症に罹患している生徒の大会への出場は認めない。
(10) 今大会における参加資格の特例
上記 (1) (2) に定める生徒以外で、(2) ~ (7) の大会参加資格を満たし、かつ、大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。
(11) (公財) JAPAN BOWLING (県ボウリング連盟) に会員登録している選手で①ワッペン、②マイシューズを持っていること。(ワッペンは県連で購入する)
※但し、やむを得ない事情により会員登録申請が未だの学校は大会前に競技委員長 (専門委員長) に相談のうえ、専門部常任委員会にて事情が認められた場合は「会員登録、ワッペン、マイシューズ」について配慮を検討する
- 引率・監督について
(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者) も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険 (スポーツ安全保険等) に必ず加入することを条件とする。
- 参加制限
個人の部: 1 校男女各 16 名以内 (代表チームとオブザーバーチームを含む) とする。
団体の部: 男女とも代表選手 2 名で構成し 1 校 1 チームの出場制限とする。但し、部員多数の場合はオブザーバー参加を認め競技成績には関係なく団体強化戦として個人の部出場選手でチームを組み、別エリアでの競技を可能とする。オブザーバーチームは表彰の対象とはせずオブザーバーチーム得点のみを掲示とする。(オブザーバーチームもプレー費は同額となる)
- 大会参加申し込み
(1) 参加校は、選手団を編成し、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申し込み用紙をダウンロードする。
(2) 必要事項を記入し、各学校参加申込一覧表 (PDF と Excel データの両方) と競技参加申込書 (PDF) をまとめて、高体連事務局へメールで申し込むこと。(学校単位) 電話や FAX での申込や締切以後は受け付けない。
(3) 競技申込書のエクセルデータについては、下記宛メールで提出すること。
ボウリング専門部委員長 小山正樹 宛 (Mail: koyamams@open.ed.jp)
(4) 申し込み締切 令和 8 年 5 月 7 日 (木) 12:00 必着 (締切り時間後は受け付けない)

10. 大会参加費

参加申込生徒一人当たり 300 円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー、補助員等は除く）を乗じた額とする。

11. 抽選会及び代表者会議

令和 8 年 5 月 15 日（金）15:00 北谷高校 視聴覚教室（又は会議室）（各校職員 1 名参加）

12. 表彰

団体戦優勝チームには賞状・優勝旗を、2～3 位チームには賞状を授与する。

個人の部 1 位～3 位には賞状を授与する。

個人の部ハイゲーム・ハイシリーズに賞状を授与する。

13. 備考

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。
- (2) 競技中の疾病、傷害等は主催者側で応急処置を行うが、それ以上の責任は負わない。
- (3) 選手は各校名と選手名が入ったシャツかゼッケンを背中につけ、服装は JB 服装規定を遵守すること。
- (4) ボールは規定内のものを使用し違反者は失格とする。大会中に無作為に検査を実施することもある。
- (5) 参加選手は定められた時間内に受付を通過すること。受付終了時刻を過ぎた場合は失格とする。
- (6) 選手変更は所定の用紙に記入し競技受付終了までに監督が競技委員長に直接提出し、承認を受けること。
- (7) 開始式は選手全員参加すること。参加なき場合は放棄したものとみなし出場を認めない。また閉会式は原則として表彰対象選手が参加すること。
- (8) プレー費は予選 1 人 2,880 円とし決勝進出の際は決勝プレー費を別途で支払うこと。
(予選 1G480 円×6G=2,880 円、決勝 1G480 円×3G=1,440 円)
- (9) 本大会の成績を今後の県外大会派遣推薦が必要な場合の参考資料とする。但し強化事業や大会参加実績等を加味し専門部にて厳選なる選手選考を実施する。（例年総体の成績を基に派遣推薦をしている夏の全国大会については、「第 30 回全国高等学校ボウリング選手権大会・岡山大会」が 8 月 19 日（水）～20 日（木）、サンフラワー倉敷ボウルでの開催予定となっている）